

守谷駅東口市有地利活用事業 社会実験（案）

1. 社会実験の趣旨

社会実験を行うことにより，守谷駅東口市有地利活用の以下の3点の目的について，より効果的な市有地の利活用方法を検証することを趣旨とする。

- ①誰もが親しめるような居心地の良い公共空間を整え，
- ②市内外から幅広い年代層の人々が集い，交流し，
- ③地域の課題解決を図るような様々な活動による公共空間の利活用を促し，社会経済環境の変化に応じて利活用の内容を進化させることにより，守谷市の住みよさを象徴するまちづくりに資すること。

2. 内容

区分	内容
開催場所	守谷駅東口市有地
開催日	3月20日（祝・月）
運営者	守谷駅東口市有地利活用事業社会実験実行委員会
実施概要	守谷市内の市民活動団体と連携したマルシェの開催 守谷の特産物，軽食等の販売，ベンチ・テーブル等の設置，フリーマーケット，手作り作品の販売等。
使用料	出店者からの使用料徴収等はないが，アンケート調査に協力してもらう

- ・今回の社会実験では，運営者を実行委員会形式とし，市民活動団体，市，OC，その他関係主体で構成する。
- ・一般店：10店舗，フリーマーケット：7～8団体の合計20店舗ほどの出店を目標とする。

3. 社会実験の検証項目

（1）に示した①～③を踏まえた検証項目を以下に示す。

- ・来場者へのアンケート調査 ①②③
 - ・属性（住所，年齢等），どのようにイベントを知ったのか(情報発信の検証)，居心地のよさ等
 - ・期待する利活用イベント，施設等
- ・広場周辺の住民への意識調査 ①③ イベントや活動への参加意志等
- ・出店者へのヒアリング調査 ①②③ 必要な施設・設備，要望，課題等

4. 配置イメージ

